

部・委員会名	委員長	下井 早苗	(松川北小学校)
国語科委員会	副委員長	中原 秀樹	(追手町小学校)
(委員数 8名)	会計	小林 正樹	(上郷小学校)
	記録	宮島あすか	(緑ヶ丘中学校)

研究テーマ	子どもたちが主体的に「学び合い高め合い」を行う「読むこと」の指導と評価 ～協働して学習する子どもたちを育てるための評価の積み重ね～
研究内容 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・視点①「学び合い高め合い」の教材感 主体的な読みの姿を生み出すために児童の意欲を引き出せそうな言語活動を設定し、主人公の心情変化を読み取るための視点を決める。 ・視点②「学び合い高め合い」のための単元デザイン 学び合う必要感を生み出す言語活動の設定とつける力を提示して、単元デザインを子どもとともに作り上げていく。 ・視点③「学び合い高め合い」のための評価 単元の最後にどんな力があったか、自己の学びを振り返る場面を設ける。
成果と課題 (箇条書き)	<ol style="list-style-type: none"> 1 「エピソード創作文」「リーフレット作り」等を子どもの意欲を引き出す言語活動として設定し、どの子もできる学習活動を考えることで、子どもたちが主体的に読む姿につながった。 2 導入時に「つける力」と「言語活動」の提示をし、子どもたちと教師と一緒に単元をデザインすることで、見通しを持った学びが生まれる。学び合う必要感を持たせ、学び合いの学習を積み重ねることで、協働して学習する子どもが育っていく。 3 単元の最後に創作文、リーフレット作りを振り返ることで、自然と単元の学びを振り返ることにつながった。書く活動で締めくくることが学びがより確かなものになり、定着につなげることができた。 4 課題としては、作品の主題の読み取りと言語活動がつながる教材化、単元を通した評価の積み重ねによる読みの高まりの実感があげられる。
公開授業	<ul style="list-style-type: none"> ・9月19日(火) 高陵中学校 1年 藤垣 誠 教諭 指導:湯澤正農夫 先生 単元名:「つながりの中で」 教材名:「星の花が降るころに」 参加者数 13名 (一般4名) ・10月27日(金) 阿智第三小学校 4年 小野澤 華奈子 教諭 指導:湯澤正農夫 先生 単元名:「ごんが伝えたかった思いをリーフレットで紹介しよう」 教材名:「ごんぎつね」 参加者数 10名 (一般2名)
他 諸活動 研修会 講演会 冊子作成 など	<ol style="list-style-type: none"> 1 教育課程研究協議会 研究校への協力 午後の協議の運営 (1) 中学校 9月7日(木)豊丘中学校 演習:『星の花が降るころに』の創作文 指導者:南信教育事務所 小林 洋一 指導主事 6月15日(木)に事前研究授業参観 (2) 小学校 10月20日(金) 座光寺小学校 演習:『しかけカードの作り方』の教材化 指導者:南信教育事務所 小林 洋一 指導主事 7月14日(金)に事前研究授業参観 2 西尾実国語教育研究大会(西尾実委員会・国語研究会と共催) 8月2日(水) 教育会館 作品研究・研究発表及び講演 講師:藤澤るり先生(東京大学・明治大学講師) 参加者30名程 3 書写実技講習会 8月7日(月) 教育会館 講師:加山雅三(幽石)先生 参加者20名 4 郡総合展覧会 11月4日(土)～7日(火) 丸山小学校 書写展示及び審査 5 小中高国語連絡会 6月16日(金) 松川高等学校 授業参観と協議 参加者12名 6 下伊那児童・生徒文集『くわ(桑)の実』第70号 編集・発行・販売集約